



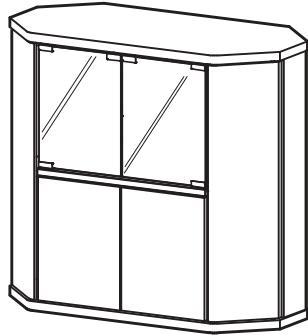
Model Name.

ラシーヌ コーナー AVボード

Model No.

RCA-7580AV-CR

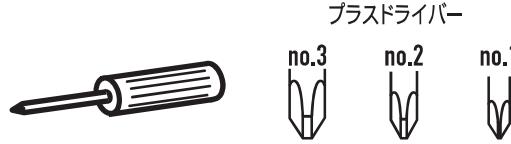
完成図



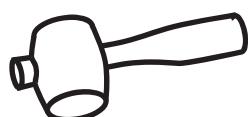
組み立てる時の注意点

- a) 本体を組み立てる時、ハンマーは直接たたかないで
当て木又は厚手の古雑誌などをあててたたいてください。
- b) 壁や床などの住宅部材に傷をつけない様に十分ご注意ください。
- c) この説明書は、捨てずに必ず保管してください。
- d) 説明書の他、「使用上のご注意」、「品質表示」においても
必ずお読みになって、捨てずに保管してください。
- e) 接着剤塗布を指定してある箇所には、確実に必ず接着剤を塗布
してください。尚、固まるまでの2時間程度は、家具を動かさないで
ください。

組み立ての必需品

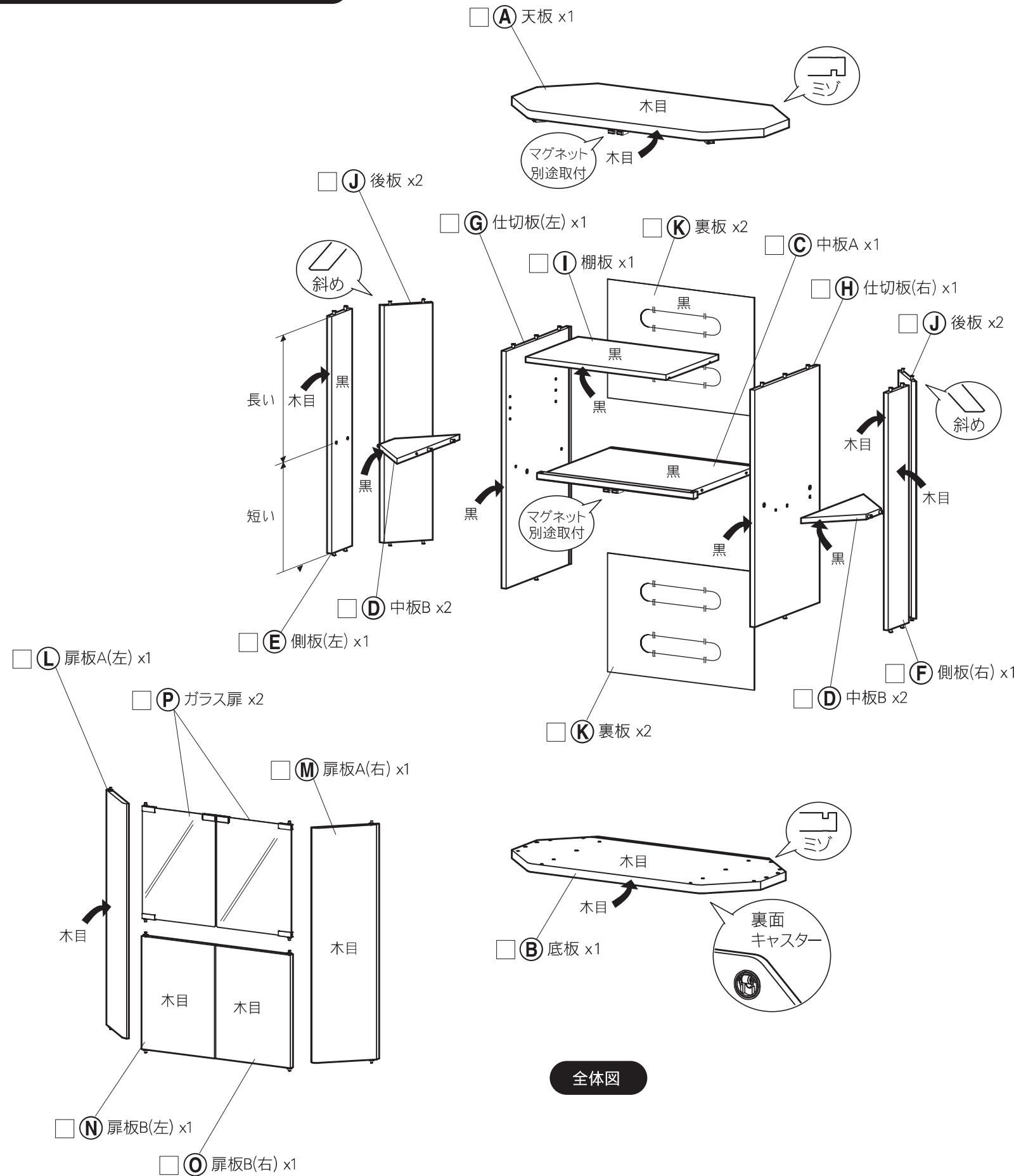


※ no.2のドライバーを準備してください。



ハンマー

●まずは部品をチェック ✓ しましょう。

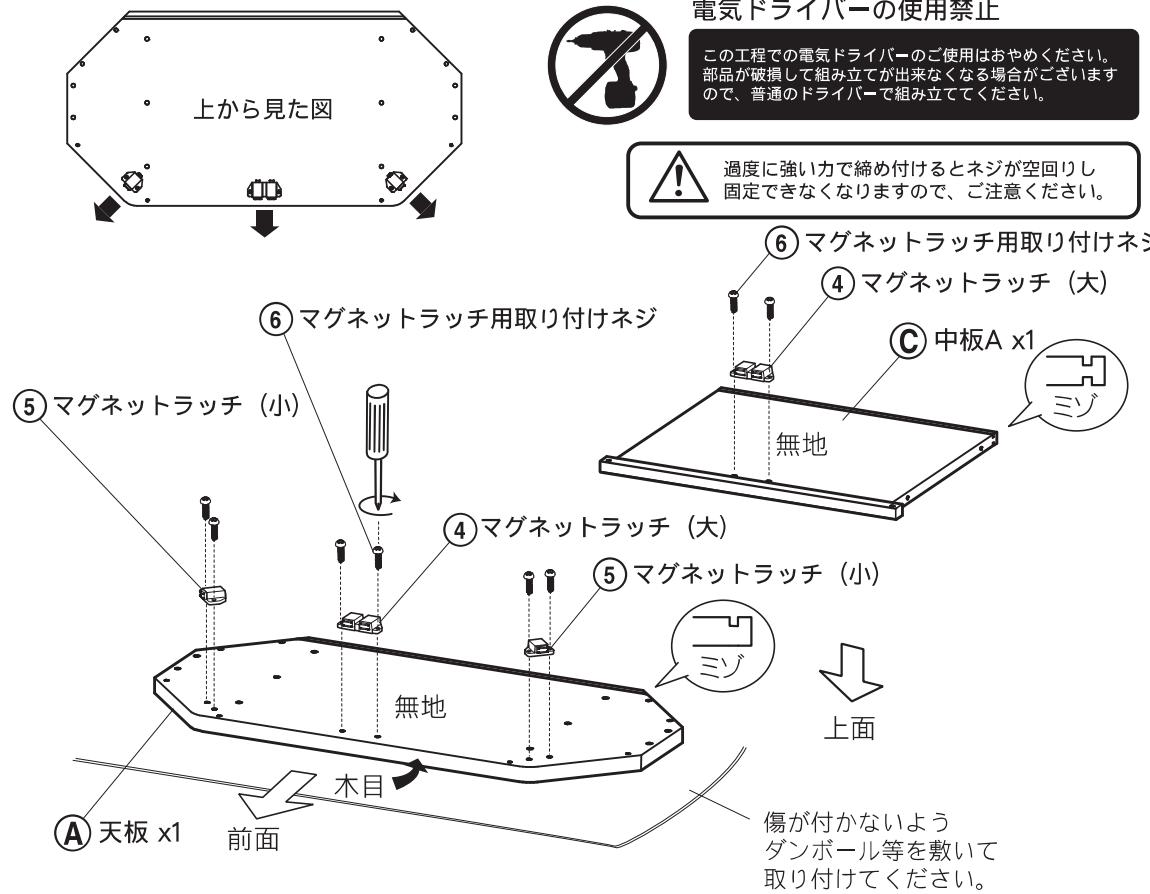


全体図

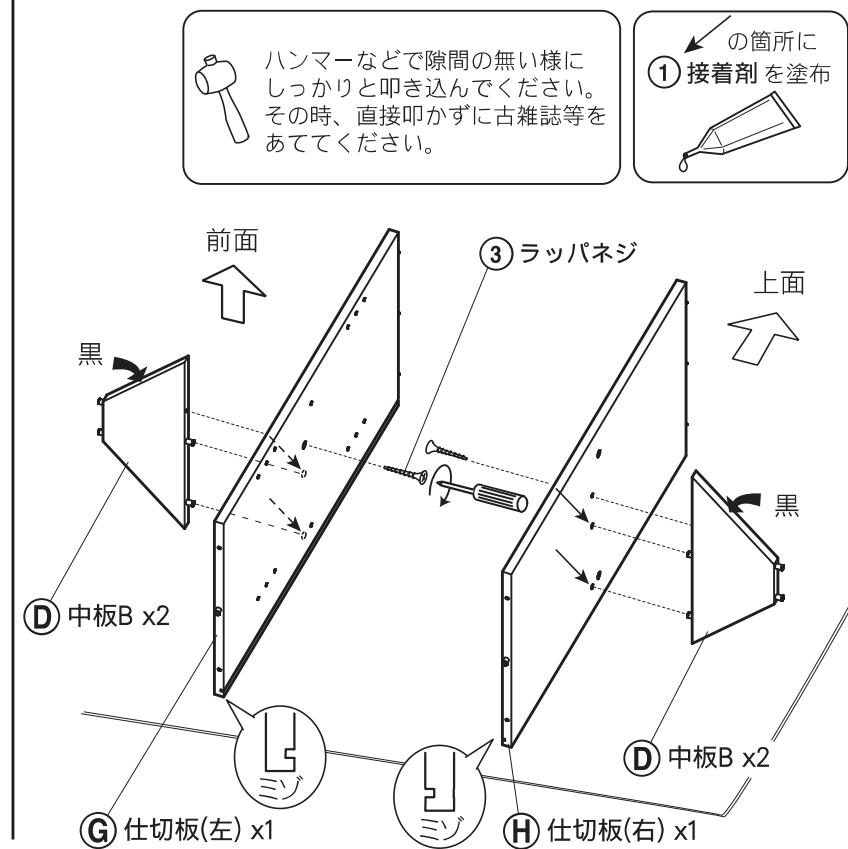
部品

<input type="checkbox"/> ①	接着剤	1
<input type="checkbox"/> ②	棚ピン	4
<input type="checkbox"/> ③	ラッパネジ	10
<input type="checkbox"/> ④	マグネットラッチ(大)	2
<input type="checkbox"/> ⑤	マグネットラッチ(小)	2
<input type="checkbox"/> ⑥	マグネットラッチ用 取り付けネジ	8
<input type="checkbox"/> ⑦	回転ピン(A)	2
<input type="checkbox"/> ⑧	回転ピン(B)	2
<input type="checkbox"/> ⑨	キャッチ受け	2
<input type="checkbox"/> ⑩	クッショーン	2
<input type="checkbox"/> ⑪	裏板 ストッパー	8
<input type="checkbox"/> ⑫	裏板ストッパー用 ネジ	8
<input type="checkbox"/> ⑬	キャスタートレイ	2
<input type="checkbox"/> ⑭	転倒防止 バンド	1
<input type="checkbox"/> ⑮	転倒防止 バンド用ネジ	2

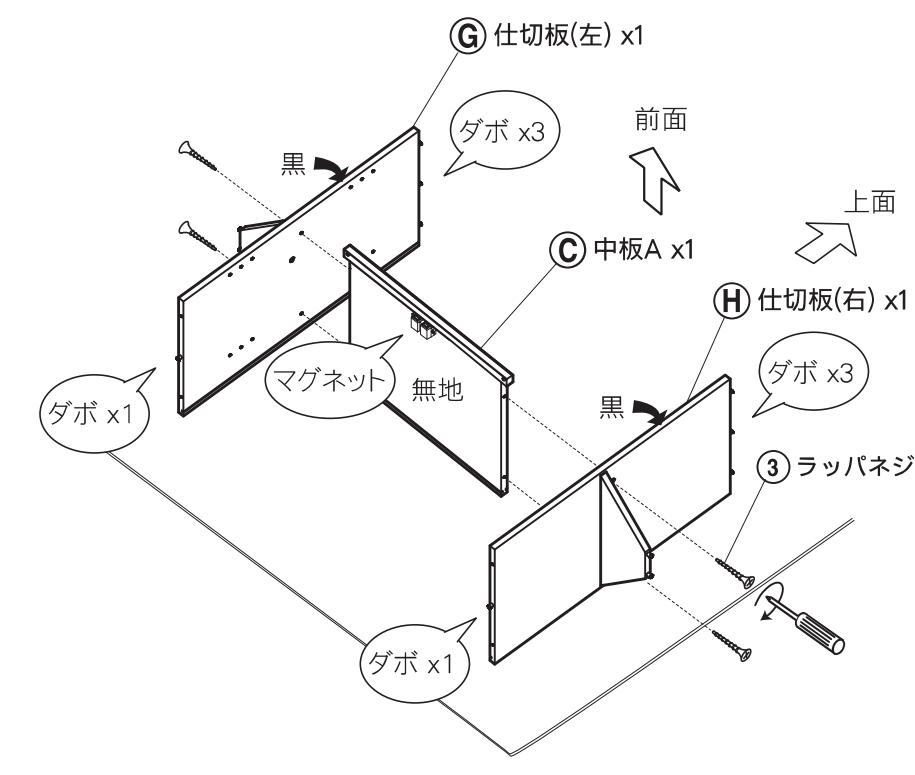
1 A 天板 C 中板Aにマグネットラッチの取り付け



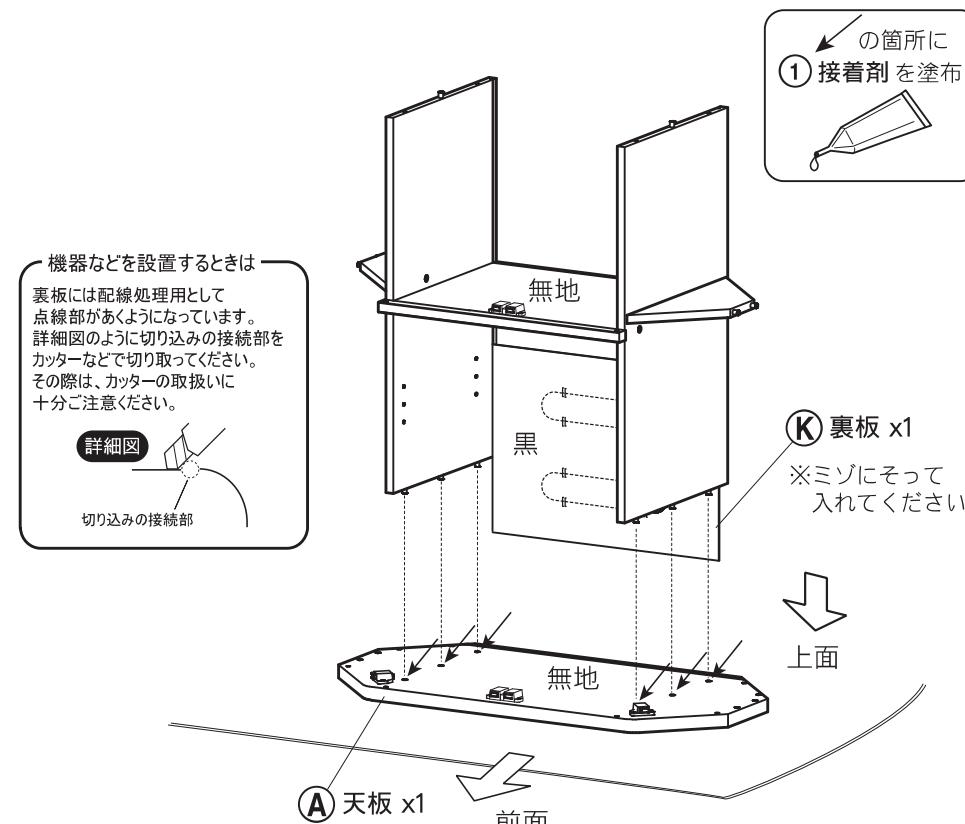
2 D 中板Bと G H 仕切板(左)(右)の組み立て



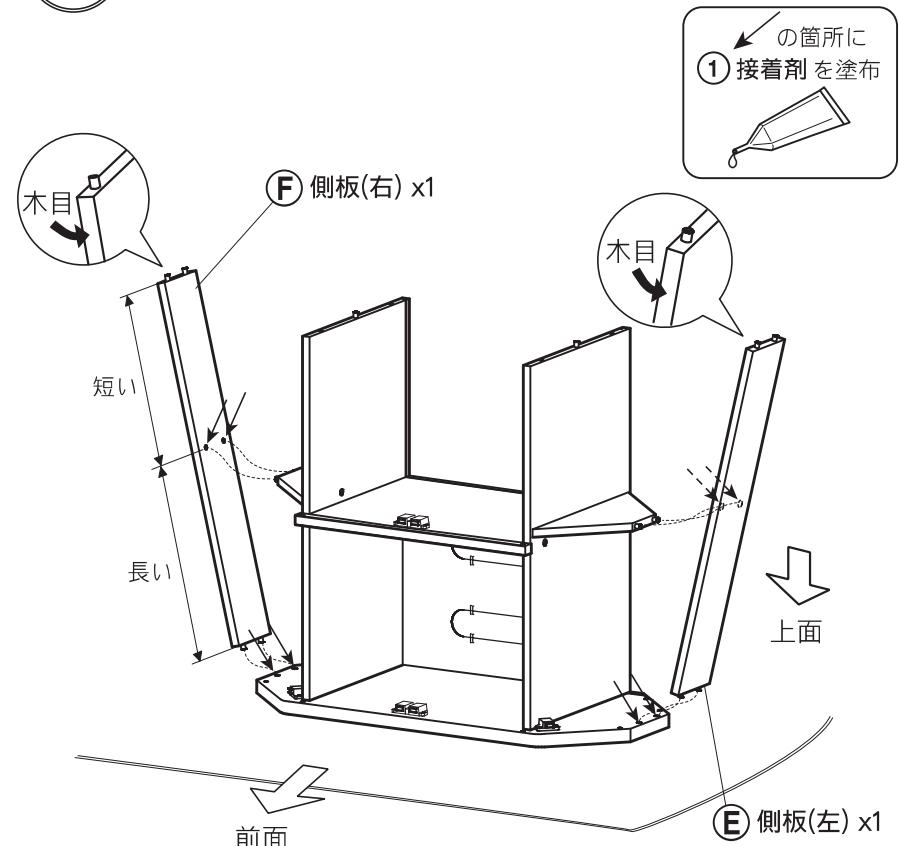
3 C 中板Aと G H 仕切板(左)(右)の組み立て



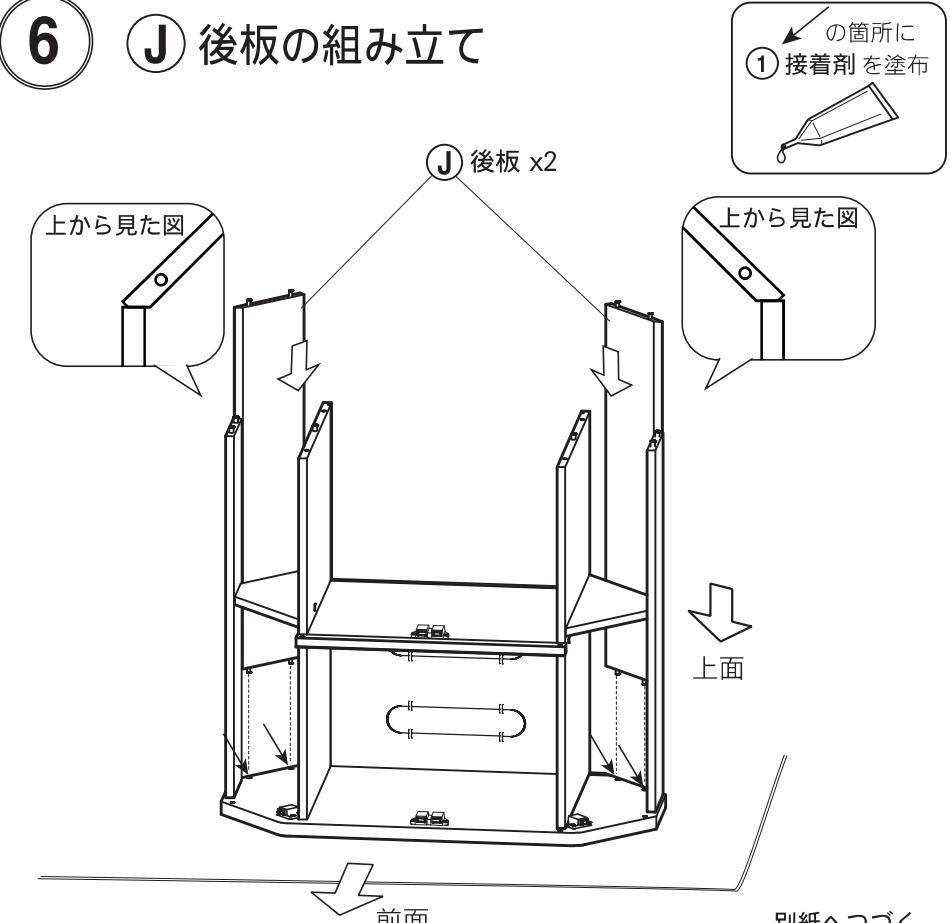
4 A 天板と K 裏板の組み立て



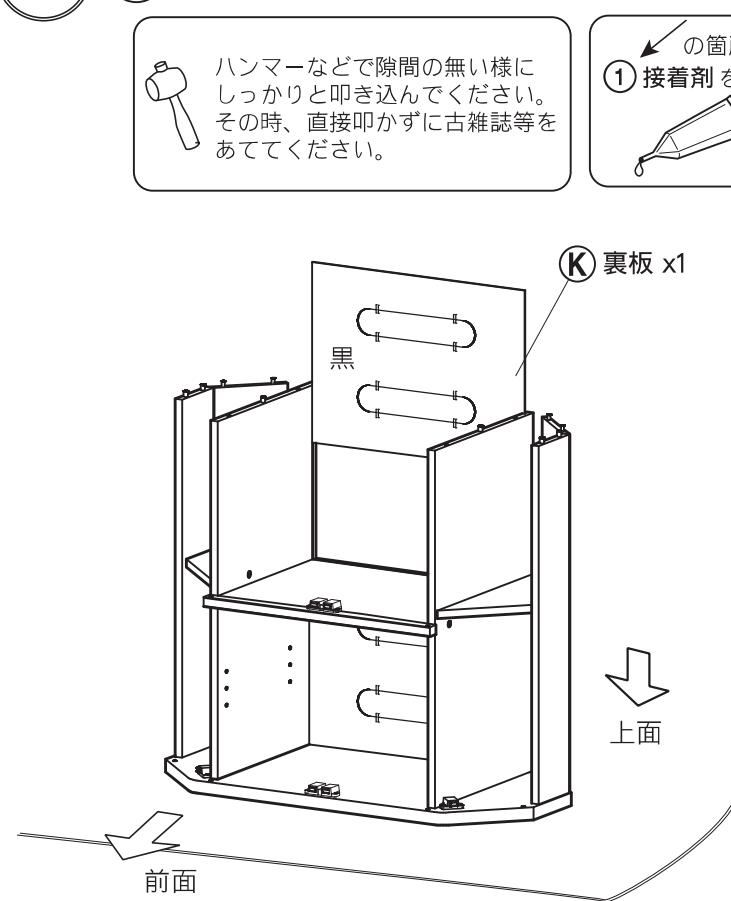
5 E F 側板(左)(右)の組み立て



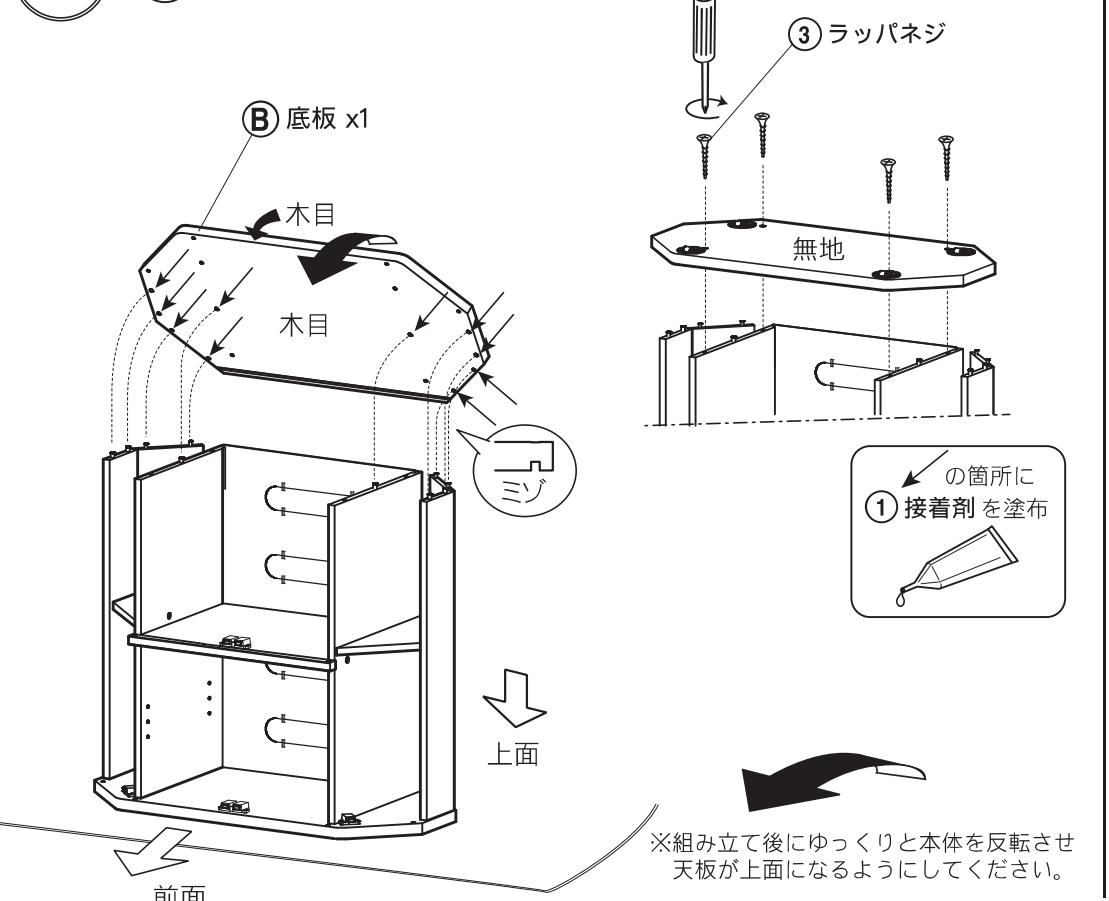
6 J 後板の組み立て



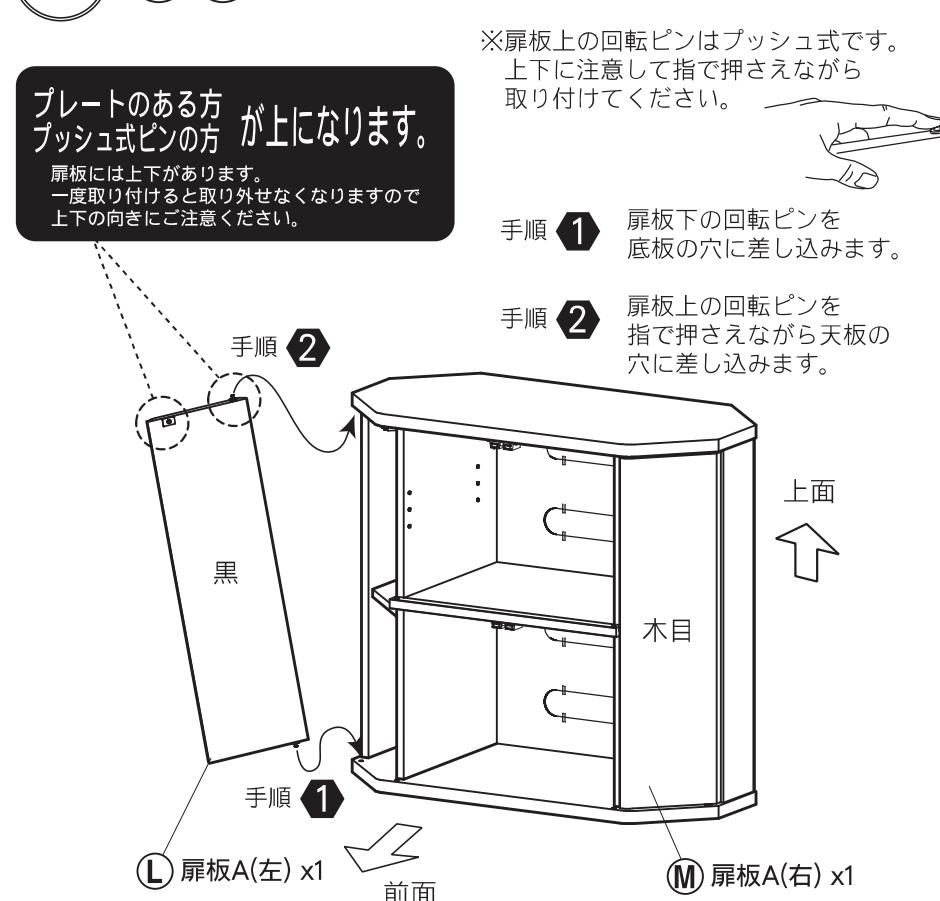
7 K 裏板の組み立て



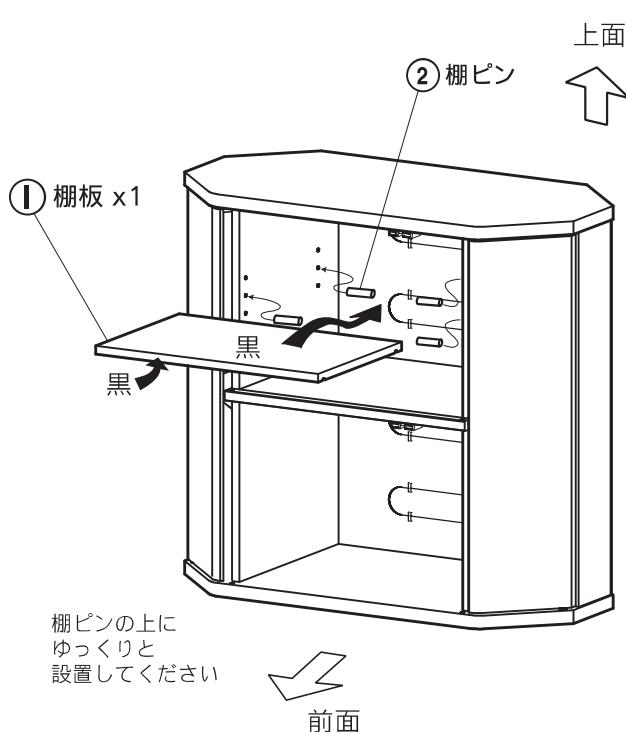
8 B 底板の組み立て



9 L M 扉板A(左)(右)の組み立て



10 I 棚板の取り付け



11 N O 扉板B(左)(右)の組み立て

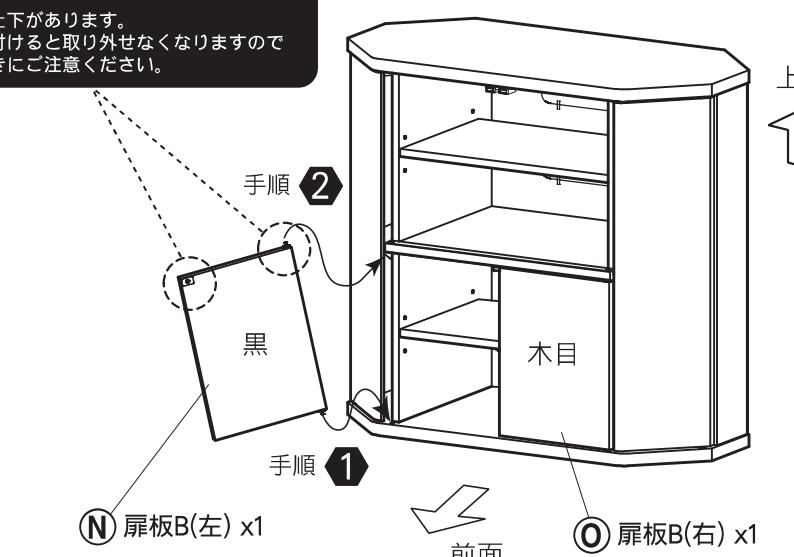
※扉板上の回転ピンはプッシュ式です。
上下に注意して指で押さえながら
取り付けてください。

プレートのある方
プッシュ式ピンの方 が上になります。

扉板には上下があります。
一度取り付けると取り外せなくなりますので
上下の向きにご注意ください。

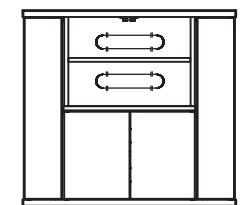
手順 ① 扉板下の回転ピンを
底板の穴に差し込みます。

手順 ② 扉板上の回転ピンを
指で押さえながら中板Aの
穴に差し込みます。

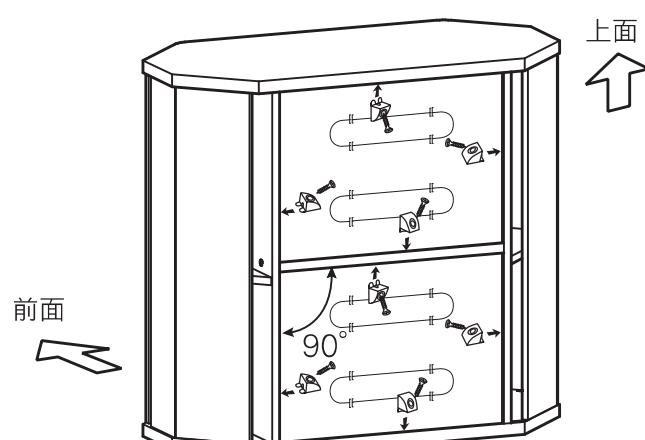
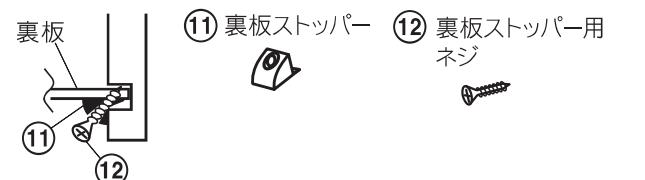
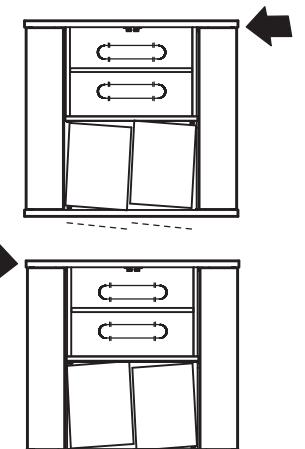


12 裏板ストッパーの取り付け

裏板と天板・底板・中板A・仕切板(左)(右)のスキマに
裏板ストッパーを差し込み、ねじで固定してください。
その際に中板Aと仕切板(左)(右)が90°になるよう
調整しながら取付けてください。

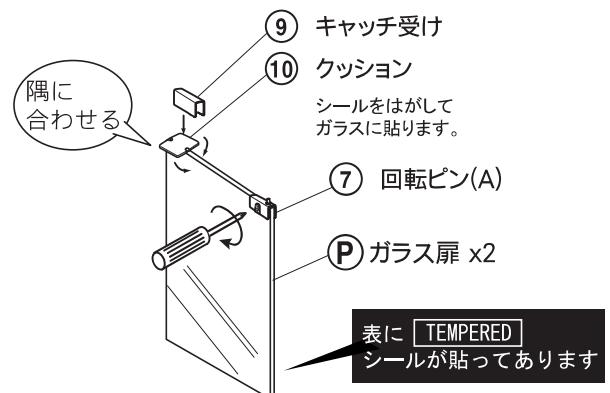


この時、扉板がまっすぐになっている
ことを確認してねじで固定してください。



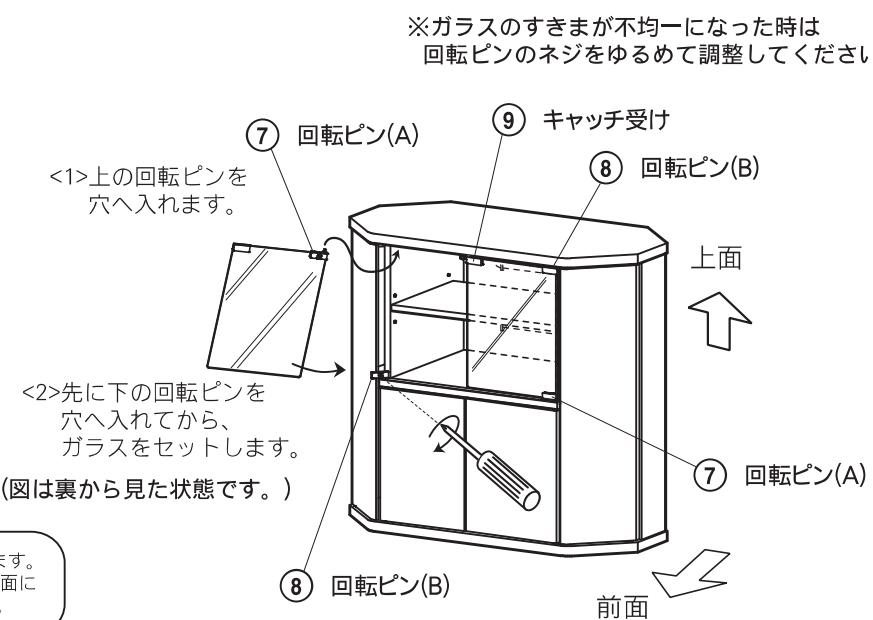


13 P ガラス扉の組み立て



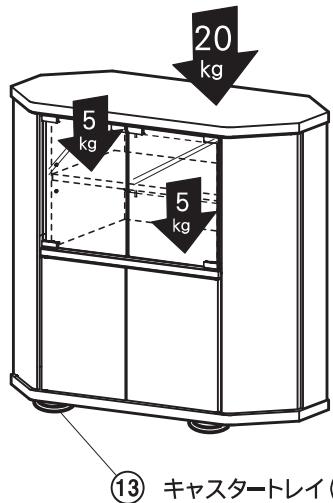
ご注意

ガラス扉には安全のため、飛散防止フィルムが貼られています。フィルム面を必ず裏(内側)にしてご使用ください。フィルム面に傷をつけると破損しやすくなり、けがをする原因となります。



14 できあがり！

耐荷重の目安	
天板	20kg
中板	5kg
棚板	5kg



※移動される時以外は、必ず
キャスター台をご使用ください。

ご注意

接着剤が固まるまで(2時間位)動かさないでください。
移動の際は収納物を一度取り除いてから運んでください。
本体が破損しケガをする恐れがあります。

扉を開いた状態で、もたれかからないでください。
本体が倒れたり、扉が外れるなど、破損やケガの原因となります。

対応テレビサイズ (一部メーカーを除く)

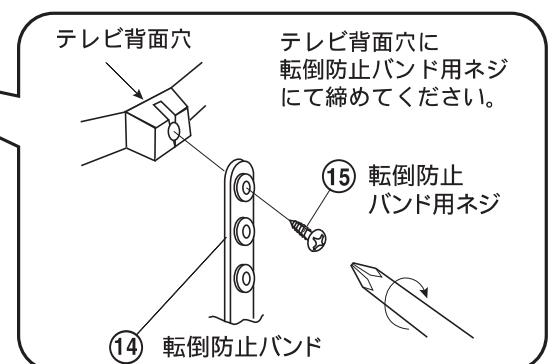
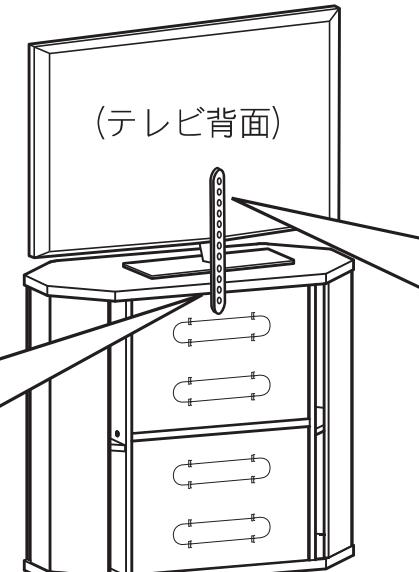
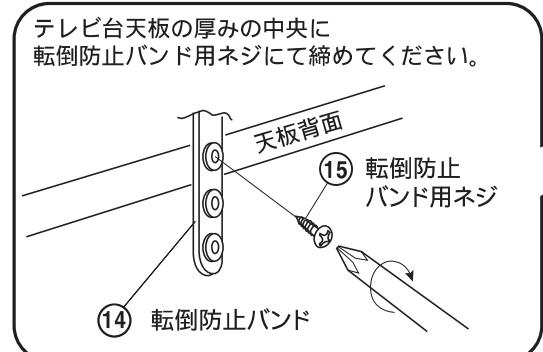
薄型テレビ ~32vまで

メーカー、機種によって異なりますので、サイズや重量等をご確認の上ご使用ください。テレビを載せるときはバランス良く載せてください。
不安定な載せかたはしないでください。又、指定荷重以上の物を載せないでください。落下や破損の原因となり、けがをする恐れがあります。

ありがとうございました。

テレビ転倒防止(前面方向)についてお願い

テレビにお子様が登ったり、揺すったり、押したりされるとテレビが前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために転倒防止を右記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。



ご注意

※転倒防止バンドの取付方法はご使用のテレビの形状により異なります。テレビの説明書をご参考の上、適した方法でお取付けください。

テレビの形状によりお取付できないものもございます。
そのような場合はテレビ本体の取扱い説明書にもとづき、何かしらの転倒防止措置を行なうことをお薦めします。



使用上のご注意

●安全にご使用頂くため、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合はこれも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

⑧木材の接着剤等(ホルムアルデヒド)が残っている家具で人によってはアレルギー症状をおこすことがありますので、換気を充分にし取り除くようにしてください。

⑨取り外しのできる棚は、棚受具を確実に取り付けてください。中途半端な取り付けでは、棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをすることがあります。

⑩家具を移動する時は、落としたり倒したりして物を壊したりケガをする事がない様に手でしっかりと持って運んでください。

⑪フタを開閉する家具は、手、足等をはさまないようにご注意ください。

保守・点検

⑫チョウパンや脚取り付け金物などの固定ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをすることがあります。また、移動をした時も点検し、ゆるんでいたら締め直してください。

⑬虫等を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入った事も考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

